

## 【第217回国会】

## (1) 委員 (25人)

委員長	逢坂	誠二君	立憲				
理事	國場	幸之助君	自民	理事	島尻	安伊子君	自民
理事	鈴木	貴子君	自民	理事	新垣	邦男君	立憲
理事	川内	博史君	立憲	理事	屋良	朝博君	立憲
理事	藤巻	健太君	維新	理事	許斐	亮太郎君	国民
	上田	英俊君	自民		小林	鷹之君	自民
	鈴木	隼人君	自民		西銘	恒三郎君	自民
	広瀬	建君	自民		向山	淳君	自民
	若山	慎司君	自民		川原田	英世君	立憲
	篠田	奈保子君	立憲		西川	将人君	立憲
	松木	けんこう君	立憲		高橋	英明君	維新
	深作	ヘスス君	国民		吉田	宣弘君	公明
	山川	仁君	れ新		赤嶺	政賢君	共産
							(令和 7. 6. 19 現在)

※ 6月20日(会期終了日)、委員川内博史君(立憲)の辞任が許可され、吉川元君が選任された。  
6月23日、委員吉川元君(立憲)の辞任が許可され、川内博史君が選任された。

## (2) 設置の目的

沖縄及び北方問題に関する対策樹立のため

## (3) 議案

付託された議案はなかった。

## (4) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

## ○ 主な質疑内容

- ・ 国家戦略としての沖縄振興策の推進に向けた沖縄及び北方対策担当大臣の決意
- ・ 沖縄において鉄軌道に関する検討調査を行うのみで事業化できない理由
- ・ 多額の予算が措置されている沖縄科学技術大学院大学(OIST)が沖縄経済や日本経済に一層寄与する必要性
- ・ 沖縄を訪れる来日客にスムーズに対応できるよう人員や検査機器等を含めたCIQ(税関、出入国管理、検疫)体制の充実を図る必要性
- ・ 沖縄に係る輸送コストの政府備蓄米小売価格への影響
- ・ 沖縄県内の闘鶏の実態把握及び全国的な闘鶏禁止法制定の必要性
- ・ 日米共同で東シナ海ガス田開発を行う必要性
- ・ 自衛隊や海上保安庁が撮影した尖閣諸島の最新映像を国民と共有する必要性
- ・ 米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設計画における既契約分の海砂使用量及びその採取場所

- ・ 北方領土問題に関する広報啓発活動について戦後80年の節目の年における政府の取組

(5) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 7. 6. 13	GW2050 PROJECTS 推進協議会代表理事	本永 浩之君	沖縄及び北方問題に関する件
	東京科学大学未来社会創成研究院准教授	古波藏 契君	
	公益社団法人千島齒舞諸島居住者連盟理事 会長	松本 侑三君	
	北方領土隣接地域振興対策根室管内市町 連絡協議会会長 根室市長	石垣 雅敏君	

## 【第218回国会】

### (1) 委員 (25人)

委員長	逢坂	誠二君	立憲					
理事	國場	幸之助君	自民	理事	島尻	安伊子君	自民	
理事	鈴木	貴子君	自民	理事	新垣	邦男君	立憲	
理事	川内	博史君	立憲	理事	屋良	朝博君	立憲	
理事	藤巻	健太君	維新	理事	許斐	亮太郎君	国民	
	上田	英俊君	自民		小林	鷹之君	自民	
	鈴木	隼人君	自民		西銘	恒三郎君	自民	
	広瀬	建君	自民		向山	淳君	自民	
	若山	慎司君	自民		川原田	英世君	立憲	
	篠田	奈保子君	立憲		西川	将人君	立憲	
	松木	けんこう君	立憲		高橋	英明君	維新	
	深作	ヘスス君	国民		吉田	宣弘君	公明	
	山川	仁君	れ新		赤嶺	政賢君	共産	

### (2) 設置の目的

沖縄及び北方問題に関する対策樹立のため

### (3) 議案

付託された議案はなかった。

### (4) 委員派遣

派遣日	派遣地名	派遣目的	派遣委員
(閉会中) 令和 7. 8. 20 ～ 8. 21	沖縄県	沖縄問題に関する実情調査	11人



平和の礎（沖縄県糸満市）



航空機整備専門会社 MRO Japan（沖縄県那覇市）

## 【第219回国会】

### (1) 委員 (25人)

委員長	柚木	道義君	立憲					
理事	東	国幹君	自民	理事	伊東	良孝君	自民	
理事	島尻	安伊子君	自民	理事	新垣	邦男君	立憲	
理事	松木	けんこう君	立憲	理事	屋良	朝博君	立憲	
理事	市村	浩一郎君	維新	理事	許斐	亮太郎君	国民	
	高村	正大君	自民		小寺	裕雄君	自民	
	鈴木	貴子君	自民		武部	新君	自民	
	西銘	恒三郎君	自民		鳩山	二郎君	自民	
	穂坂	泰君	自民		神谷	裕君	立憲	
	川内	博史君	立憲		篠田	奈保子君	立憲	
	西川	将人君	立憲		高橋	英明君	維新	
	西岡	義高君	国民		金城	泰邦君	公明	
	山川	仁君	れ新		赤嶺	政賢君	共産	

### (2) 設置の目的

沖縄及び北方問題に関する対策樹立のため

### (3) 議案

付託された議案はなかった。

### (4) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

#### ○ 主な質疑内容

- ・ 沖縄のさとうきび産業を国が積極的に支援する必要性
- ・ ガソリン税の暫定税率の廃止後も沖縄の軽減措置を継続することについての沖縄及び北方対策担当大臣の見解
- ・ 沖縄において水道施設の老朽化対策を進めるために沖縄振興一括交付金を増額する必要性
- ・ 沖縄における戦没者遺骨収集事業をより加速させるためにボランティア団体への財政支援を積極的に行う必要性
- ・ 沖縄における野球振興策
- ・ 辺野古基地建設の進捗状況及び完成時期並びに総工費の変更の有無
- ・ 有機フッ素化合物（PFAS）の汚染源を究明するために政府が米軍基地への立入調査の申入れを再度行う必要性
- ・ 米憲兵隊による民間人の誤認拘束が生じないよう実効性のある再発防止策を講じる必要性
- ・ 若年層に向けた北方領土問題に関する広報啓発の今後の方針
- ・ 北方墓参の再開についての外務省の見解